

令和6年度 授業づくりシート

教科名 自立活動		6 学年
単元名	「声を出そう」	
単元の目標	・ 50 音を発音で表現することができる。 ・ 様々な口形を模倣することができる。 ・ 発音を伴って自分なりの言葉で、日常使用する挨拶をすることができる。 ・ 呼名に対して発音を伴って返事することができる。	
児童の実態	A 児	個人情報のため省略
児童の個別目標	A 児	・ 様々な音を発音で表現することができる。 ・ 2 音や 3 音の言葉を真似して発音することができる。

○活動内容と具体的な手立て

活動内容	児童の予想される言動	具体的な手立て
・ 始めの挨拶	・ 挨拶の声が小さい。	・ 一人ずつ「おねがいします。」と発声する。 ・ 発音を伴って挨拶をすることができるきたら大いに称賛する。
・ 返事 呼名に対して発音を伴って返事をする。	・ 声が小さい。 ・ 手を挙げるだけで反応する。	・ 目の前に立ち、呼名されていることに気が付きやすくする。 ・ 発音を伴って返事がない場合は目の前で手本を示す。
・ 口形模倣	・ 模倣はしているが、動きが小さい。	・ 目の前で手本を示す。 ・ 頬に手を添えて一緒に動かす。
・ 絵本の読み聞かせ 絵本の読み聞かせを通して 50 音の発声を行う。	・ 正確な音での発音が難しい。 ・ 声が小さい。	・ 表情や動作を伴って発音の練習をする。
・ 身近な挨拶をしよう 普段使用する挨拶の言葉を発音する。	・ 口が開かず、同じような発音になる。 ・ 1 音のみの発音になる。	・ 目の前でゆっくり発音をする。 ・ 大げさに口を動かして手本を示す。 ・ 一つ一つの音を確認してから挨拶をする。

・ 終わりの挨拶	・ 挨拶の声が小さい。	・ 一人ずつ「ありがとうございました。」と発音する。 ・ 発音を伴って挨拶をすることができたら大いに称賛する。
----------	-------------	--

○展開

時配	活動内容と教師の支援	該当児童
3 分	○始めの挨拶 ・ 挨拶と出席確認をする。 ・ 一人ずつ「おねがいします。」と発音する。	
3 分	○呼名 ・ 呼名に対して発音を伴って返事をする。 ・ 目の前に立ち、呼名されていることに気が付きやすくする。 ・ 発音を伴って返事がない場合は目の前で手本を示す。	A 児
5 分	○口形模倣 ・ 動物のイラストと合う顔の真似をする。 ・ にらめっこのリズムで行う。 ・ 目の前で手本を示す。	A 児
7 分	○絵本の読み聞かせ ・ 絵本の読み聞かせを通して 5 0 音の発音を行う。 ・ 表情や動作を伴って発音の練習をする。	A 児
5 分	○身近な挨拶をしよう ・ 普段使用する挨拶の言葉を発音する。 ・ 目の前でゆっくり発音をする。 ・ 大げさに口を動かして手本を示す。	A 児
2 分	○終わりの挨拶 ・ 終わりの挨拶をする。 ・ 一人ずつ「ありがとうございました。」と発音する。	A 児

○児童の授業に取り組む様子

A 児	・ 口形模倣では、教師の手本を見て、取り組む様子が見られた。 ・ あ行の発音練習では、声は小さいながらも一つ一つの音を意識して発音することができていた。 ・ 身近な挨拶の活動では、自分なりの言い方で「おはよう。」や「さようなら。」を言うことができていた。
-----	---

グループ全体の反省・課題 等
・ 繰り返し活動に取り組む中で声の大きさが大きくなってきた。
・ 自立活動で取り組んだ挨拶を日常生活の中でも取り組むことができた。
・ グループでの学習だったので、より個に応じた課題としている発音の練習ができるとよい。